

hy 株式会社細川洋行 様

会社名 : 株式会社細川洋行
本社所在地 : 東京都千代田区二番町11番地5
資本金 : 3億400万円
従業員数 : 490名
ホームページ : <http://www.hosokawa-yoko.co.jp/>

頻繁に改良される製造技術に対し、電子公証により証跡を残し、知財リスクに対応しています。

- 新規導入にかかる業務負担が少ない。
- ファイルサイズの大きな電子データも電子公証ができる。
- 全てのファイル形式に対応している。

当社は、医薬・食品向けの包装資材を製造販売しています。昭和24年の創業以来、先進的でユニークなパッケージを開発しております。特に昭和57年に開発した口栓付きガゼットパウチ(商品名「チアーパック」)は、ゼリー飲料などの食品・医療分野に採用され、世界的に大きな市場を作り出すことに成功しました。

チアーパック®



チアーパック®は1995年、日本企業初となるデュポン賞ダイヤモンド賞を受賞しました

導入の経緯

当社で開発したパッケージは、製品化された後も様々な改良が加えられます。それらの改良技術については、ノウハウとしておきたいものも多いなど、様々な理由で出願していませんでした。

しかしながら、万一第三者が当該技術を含む特許を権利化した場合、第三者からの権利行使リスクが考えられます。

そこで、電子公証サービスを使い、未出願の技術についても、万一の場合は先使用权の主張ができるよう対応しています。

先使用权については、まだ手探りの状況であるため、製品の現物は公証役場に持ち込み、その他の関連情報に対して、電子公証を行っています。

また、当社はIS O9001・IS O14001を取得していますが、品質管理等に関する文書の電子化を進めるにあたって、電子ファイルが改ざんされていないことの証明の為に電子公証を利用しております。

採用のポイント

【1】新規導入による業務への負担が少ない
電子公証は新しい業務ですので、なるべく既存の業務に影響のないように導入したいものです。その点電子公証はPC上で簡単な処理だけで済みますので、既存業務への負担が少なく済みました。

【2】サイズの大きい電子ファイルも電子公証できる
電子ファイルのサイズが100Mbまで可能なので、証拠の選択に悩まずに、多くの証拠をそのまま電子公証できます。

【3】電子ファイルであれば何でも公証ができる
写真、動画などの公証も検討していたので、電子ファイルの種類を選ばない電子公証を選択しました。

電子公証サービスに関する詳しい情報はこちらへ

<http://www.jnotary.com/>



株式会社
日本電子公証機構
Digital Notarization Authority Co., Ltd.

〒130 - 0013 東京都墨田区錦糸二丁目14番6号
TEL 03-5819-3871 FAX 03-5819-3873
E-mail info@jnotary.com

営業品目

- 電子公証サービス
先使用权立証支援サービス
カルテ電子化保存支援サービス
アクセスログ保全証明サービス
電子ファイルの保全証明サービス
電子契約支援サービス
電子ファイル保存サービス
電子ファイル共有交換サービス
- 電子認証サービス
電子署名法 特定認証業務 電子証明書発行サービス
ビジネスコース電子証明書発行サービス
iPROVE
- ソフトウェア
電子署名 / タイムスタンプ一括付与・一括検証ソフトウェア
JN+
- コンサルティングサービス
デジタル情報のセキュリティに関するコンサルティング

